

**リサイクル
推進標語 リサイクル 未来を守る 合言葉**

五島 美波さん(生子)の作品

しょうらいのゆめ



馬術の選手になりたい。それがぼくの将来の夢です。ぼくは小さい頃から乗馬を習っていて、馬術の試験を受けています。

去年の12月に受けた試験の時、大人の人たちが難しい技を行つていて姿を見て、ぼくも馬術のうでを上げたいなと思いました。

馬術の練習は決して簡単ではありませんが、頑張つて練習に取り組み、もつと難しい技ができるようになります。そして、選手になるという夢をかなえたいです。

将来の夢

future dream

七郷小学校 6年
齋藤 惣一郎さん



ばんざい

短歌

垣根越えのうぜんかずら蔓伸ばし道行く人へ赤きかんざし

【評】凌霄花が咲いているところを婦人が通過した。その人が花を探つて簪にしたのではなく、作者の心の中で想像で探つたのであろう。花は丁度頭の高さに空中に咲いていたに違いない。楽しい歌。

茄子畠親の小言を思いしが今は帰郷の道しるべなり
万縁に鏤む星を見る如く柘榴の花の暮れのこりおり

玉砂利の音に紛れる話声外の國の人ら神宮をゆく
サッカーの試合に挑む選手らの一途な姿に眼を凝らす

此の春に共に旅せし同窓の友は身罷る梅雨もあけぬに
同年の友の訃報は殊更に身につまされる吾も病みており

軒の巣に白き胸寄す子つばめら親飛び来るや赤き口開く
うらやまに見つけし山百合いつ咲くか確かめにゆく日々の幸せ

昔風孫を背中におんぶして蜜柑の花の咲く道を行く
夏の夜亡父が田んぼでホタル捕り蚊帳に小さな明かり離しき

麦秋といふ郷愁のありにけり

【評】麦は秋に種を蒔き、冬の間に育つて初夏が収穫の時期になります。これがね色に熟れた麦の匂ひが郷愁を誘うと言う句。里山の景色が泛んで来ます。

借宿 木村 歌子 選

林

秀峰

翡翠の嘴に光りし水しぶき
百日は咲るておくれと百日草
自転車に孫と青田の風を乗せ
源は水を絶やさづ岳涼し
妣に似る手のひらみつめ麦の秋
こころして踏出す一步極暑かな
大賀蓮咲るて古代を偲びけり
麦の秋杖が頼りの農良回り
夏めくや屋根塗り替へて舫船
唐突に訃報とび込む梅雨寒し
ありし日の考そこに居る青田かな

長半矢山 岩井 長岩 長岩 長須 須須
須谷作 岩井 須井 須谷 須井 須吉 沢とみ江
藤井木村 茂呂 飯村 五十嵐三男 卓也
久子翠忠男 忠也 朝也 朝也 朝也 朝也

今井 清 選

野口 芳子
木村 愛子
栗原ヤエ子
倉持かよ子
平田とみい
荒井 勝
高島みさ子
内海 妙子
金山恵美子
稻葉 壽子
藤井 久子

長須 挂
沓掛
山
弓田 駒
矢作 跡
吉田 長
須
木村
歌子
中川
滝本
平田
和子
徳三
達男
和子
子
藤井
久子

短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選考者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 ☎036-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 ☎036-0631 岩井4633-1 ☎0297(35)1230